



香芝市立下田小学校 6年4組 学級文集 「みんなで」 第55号 2020.8.4(火)

病気の予防(エイズについての学習) その③

— どのようにしてHIVは感染するのか —

エイズ患者が初めて発見されたのは、一九八一年。アメリカのことでした。そして、エイズウイルスが発見されたのは、一九八三年のことです。

発見した科学者たちは、HIVがどのような経路を通過してエイズが感染したのかを調べるために、患者の体から出てくる物すべてについて、HIVがふくまれているかどうか一つ一つ調べていったのです。

人間が出す物とは？

考えてもらった所、

ゲロ、大便、鼻水、血液、汗、だ液(つば)、尿、鼻水、二酸化炭素、ガス、精子、卵子、

とたくさんあげてくれました。そして、実際にHIVが発見されたのが、①血液 ②精液 ③母乳、でした。みんなの意見からは、②③は出ませんでした。

まず、HIVは血液を通してうつる病気であることを知らせました。また、HIVの特徴から、人間の体でしか生きられないウイルスであることを伝えました。また、HIVウイルスにも

弱点があります。

△ HIVの弱点▽

- ① 消毒液や水に弱い
- ② 熱に弱い(六〇度ぐらいで死ぬ)
- ③ 空気に弱い(かんそうに弱い)
- ④ 大勢でないと生きられない

これをもとに、十六の例について考えていきました。

HIVはどのようにして体の中に体の中に入るのだろうか？

○ 感染経路については次の三つの場合が考えられます。

① 精液・(膣分泌液)

性器などやわらかい所は傷つきやすく、できた傷口から、血管の中に入ります。

② お母さんから赤ちゃんへ感染(母子感染)

子宮内でへその緒を通過して(赤ちゃんに送られる血の中にHIVがまじる。)

・ 産道を通る時に(出産の時の出血で)

・ 母乳によって(母乳の中にHIVがまじる)

③ 血液(麻薬の注射の回し打ち)

みんなに考えてもらった例の中で、「ケガの場合にはうつるのではないか」という意見も出されました。HIVは血を通して感染するので、ケガをしていたら危ないと考えることができ

ます。しかし、ケガをしたならば必ず水で洗うでしょうし、自分の傷口をケガの傷口につけるなんてふつうでは考えられません。また、例にはなかったのですが、歯医者さんで使う器具は全て消毒されていますし、病院の注射についても使い捨てにしています。歯ブラシですが、口の中に傷があれば、そこからHIVが入ってくる場合が考えられます。しかし、他人の歯ブラシ(ましてや血のついたもの)を使う人などはいないでしょう。

さて、出てきた3つの感染経路のうち、HIVは血や精液などを通じて感染する場合が70%と言われています。やわらかい粘膜を通してHIVが入ってくるので、相手の精液などをもらわない(ふれない)ようにすることが大切です。

次に、母子感染についてですが、産まれてくるときに、お母さんの血液と、ふれないようにするために、帝王切開ができません。また、母乳のかわりにミルクなどが使えます。また、胎盤を通じて感染することもあります。しかし、早い時期に感染の有無を確認し、出産前から適切な医療を受けることにより、赤ちゃんへの感染確率を低くできます(今では、感染は1%以下)。

エイズは血液によって感染する病気なので、注射器での感染が考えられます。麻薬を使う時は、注射器を使用するようですが、こういうことは、今のみんなには絶対あり得ないでしょう。また、今では、輸血の時に、感染するのではという意見もありますが、輸血の際には、HIVの検査をするので安心できます。しかし、自分の体を守ってくれる薬によってHIVに感染した人がたくさん出た事件が、過去にはありました。この「薬害エイズ」については次回学習します。

授業の感想から

7/28

・エイズの感染経路は、少し特殊だと思いました。日常生活では、感染しないことがわかったので、気をつけて、うつらないようにしたいです。(下田)
・意外とHIVは日常生活では、余り感染しないことがわかった。せきやくしゃみなどで感染しないことにおどろいた。HIVの弱点もわかったから、今後かからないように意識していきたいと思う。

(奥谷)

・回し飲みをしたり、せきやくしゃみをしたりしても、HIVにかからないことが分かった。HIVに弱点があることを初めて知った。母から子へうつるのは、体がへその緒でつながっているからなのかなと思った。

(川原)

・コロナウィルスは、いろいろな方法で感染するけど、HIVは感染する方法が少ないと思いました。でも、感染すると、母から子どもへうつるかもしれないから、ぼくは、とても危険だと思いました。

(谷口)

・エイズは、コロナみたいに、日常生活ではうつる病気ではないと知って、心配はないんだと思ったけど、エイズにかかっている人がいるので、油断はしないようにしようと思いました。(佐藤こ)
・感染経路が、精液や注射器、母子感染とだとは知らなかった。でも、ふつうに生活していたら、なかなかかからないと思った。

(磯田)

・私は、キスやあく手でも感染すると思っていたけど、うつらないことが分かりました。感染するのは、三つだと知りました。(岩本な)
・今日の学習では、HIVに感染するのは少ないんだと思いました。逆に、うつらない方が多いことが分かりました。

(倉谷)

・エイズは、コロナと同じように、くしゃみやせきでうつると思っていたけど、違って、びっくりしました。そう考えると、子どもより大人の方が感染しやすいのかなと思いました。

(澤田)

・ぼくは、今日の勉強で、疑問に思ったことがあります。それは、「日常生活では感染しない」と習ったのに、なぜ、HIVに感染するのですか。それと、何が感染源なのかを知りたいです。それも、この学習で知れるといいです。

(西野)